

3類型	農林水産物	通巻番号	7-24-002
地域資源名	れんこん	認定日	平成24年6月20日
地域	徳島市、鳴門市、松茂町、北島町、板野町	所管省庁	農林水産省・経済産業省

事業名:れんこんの「種子」及び「茎」を活用したブレンド茶の開発・製造・販売

会社名:有限会社日本漢方医薬研究所
 連絡先:TEL:088-666-0678
 FAX:088-688-0678

所在地:徳島県徳島市川内町沖島563-4
 HP: <http://nihonkampo.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・本事業では、地域産業資源である「れんこん」の種子及び茎を活用したブレンド茶(ティーバッグタイプ・ドリンクタイプ)の開発・製造・販売を行う。
- ・れんこんの未利用部位の種子及び茎には、カルシウム、リン、鉄、カリウム、食物繊維が豊富に含まれ、また、ノンカフェインであるという特性を活かした健康飲料とすることが可能である。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・生産履歴を管理している生産者から直接買い付けを行うことで原材料の履歴の確認が可能で、また、製薬会社として、薬品製造レベルでの製造管理を行うことなど、商品への安心や安全性の面で差別化を図ることが可能である。
- ・また、製造コストにおいても、従来廃棄されていたれんこんの種子及び茎を活用することにより、十分な優位性を持つことができる。

◆市場性

- ・無糖茶系飲料ティーバッグ市場は、急須を用いずに飲用できる簡便性の高さが支持されており、リーフ需要の減少と対照的に市場は拡大している。特に水出し商品の需要が高く、近年では夏場だけでなく通年でも需要が見込めるようになるなど、消費者への浸透が進んでいる。

◆販路

- ・健康志向の高い顧客とその家族を主ターゲットに設定し、当社の既存販路であるドラッグストアのほかに、首都圏及び関西圏の自然食専門店、カタログ通販への展開を行う。

れんこんの種子



れんこんの茎



地域における関係事業者との連携

- ・原材料のれんこんの「種子」及び「茎」については、その全量を鳴門市内のれんこん農家より供給を受ける。